



## 秋の夜空をキャンパスに

10月8日、糠田運動場で「このす花火大会」が開催され、尺玉300連発を含む「鳳凰乱舞」など、打ち上げ総数1万5千発超の色鮮やかな大輪の花火が秋の夜空に咲きました。四尺玉はきれいに打ち上げられず残念でしたが、この花火大会が40万人の来場者の皆さんを楽しませてくれたことは確かです。来年も期待しましょう。

## 水管橋からコスモス畑を



10月22・23日、コスモスアリーナふきあげ周辺で「コスモスフェスティバル」が開催され、8万人の来場者の皆さんは、台風になげず元気に咲いたコスモスを楽しみました。県水道企画課による荒川水管橋の施設見学も人気でした。



## 大蛇が二頭出現!?



10月16日、中山道が歩行者天国となり「おおとりまつり」が開催され、6万8千人が来場しました。

恒例の「このとり伝説パレード」による大蛇のほか、老神温泉（群馬県沼田市）の大蛇も登場しました。これは、鴻巣市観光協会と沼田市観光協会及び利根町観光協会が「友好交流協定」を結んだことにより観光交流の一環として実現したものです。



▲ このとり伝説パレード



▲ 老神温泉の大蛇まつりで「若衆みこし」として登場する全長約30mの大蛇

## 市民体育祭 松原が優勝

10月9日、陸上競技場で「第52回市民体育祭」を開催しました。リレーや紅白玉入れなどさまざまな種目で盛り上がりました。結果は松原が優勝し、代表の高橋淳一さんは「練習を重ねた成果が出てよかったです。特に玉入れでは声を掛け合い頑張りました。松原の新たな歴史を刻めたことを嬉しく思い、ご協力をいただいた地域の皆さんに感謝しています。」と話してくれました。



## ふるさとの味を給食で

10月1日の市民の日を祝い、市内小・中学校の学校給食において、ふるさと給食を提供しました。地元産の小麦とささげを使用した「いがまんじゅう」がとても好評でした。



いがまんじゅうを食べる児童（松原小学校6年1組）



## 100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた内田貞男さん（大正5年9月30日生・大芦）、飯高けささん（大正5年10月10日生・北新宿）をお祝いしました。健康長寿は市民みんなの願いです。10月31日現在、市内で100歳以上の方は50人います。これからもどうぞお元気で。



内田貞男さん



飯高けささん

